

〈11月号 あんない〉

- 1面 秋の拡大月間特集 PART1
- 2面 秋の拡大月間特集 PART2
- 3面 シニア脳トレ、旅行、社保集會
- 4面 対市交渉、新入職員紹介、女性の会



発行所  
 東京土建一般労働組合  
 多摩西部支部  
 立川市栄町3-29-19  
 電話 042-535-3332(代)  
 発行責任者 戸田龍也

# 2019 秋の拡大月間 目標達成!



159人の新たな仲間を迎えて

秋の拡大打上式

秋の月間4% 年間13%目標

10・28打ち上げ式



打ち上げ式前に新加入申込書が到着!!

## 終盤、驚異の追い上げ

2カ月にわたる拡大月間、本当にお疲れ様でした。おかげさまで秋の拡大は月間目標を達成することが出来ました。

多くの仲間をむかえられた要因は新しい試みである機関誌のアンケート回収活動や、統一集約日に集まって未加入の仲間の訪問を粘り強く行った皆様の協力があったからです。

ここからは、年間目標の達成に向けて各分会協力をして奮闘していきましょう。



「にわかファン」が日本中に溢れた1カ月であった。ご多分に漏れず私もその「にわかファン」の1人だ。

9/20に開幕したラグビーワールドカップ日本大会。白状するところまで熱く盛り上がるとは思っていなかったが、日本開催はもとより「日本代表の奮闘」が今大会の大成功を生み出したのだ。他国に比べ体格に劣る日本代表はスピーディーな展開に緻密に練られた戦略で史上初のベスト8にまで進んだ。しかし、いちにわかファンからするとFW陣の強さが光ったような気がする。とにかくスクラムで引けを取らず1対1で負けないタックル、随所で見られた積み重ねが今回の躍進を支えたのではないだろうか。

にわかファンのただの眩きであるが、この一過性のブームを真のラグビー人気に繋げるには今大会でその心を掴んだ、にわかファンをラグビー界が文字通り One-Team でスクラムを組み、取り込んで行くことが必要ではないだろうか。

いちにわかファンとしては、まずは年明けから始まるトップリーグの観戦に行ってみようかと考えている。

ちなみに、ラグビーワールドカップの裏でひっそり行われたプロ野球の日本シリーズには敢えて触れないことにする。ただのにわか巨人ファンである私には何があったのか良く分からないので日本シリーズの巨人惨敗の件については絶対に私に聞かないで欲しい。  
 (書記・渡邊宏規)

# 秋の拡大月間 達成までの軌跡

## 10・6中間決起集会



### 積み重ねた成果

9月から始まった秋の拡大月間。木下組織部長が打上式で話していたように、この目標達成は各分会が集約日や各イベントに集めた新加入の積み重ねが導いたものです。このページでは大きなイベントでの各分会の奮闘の軌跡を紹介します。

拡大の労をねぎらう木下組織部長



栗野常任執行委員による拡大ガンパロー！

秋の拡大月間成果表

分会	目標	達成
砂川	9	6
けやき	11	☆21
高松	12	☆13
国立	6	☆6
立南	8	☆8
富士見	10	☆10
昭島中央	7	☆8
玉川	6	☆11
朝日	6	☆7
拝島東1	11	3
拝島	13	8
直属・事業所	24	☆58
合計	158	☆159



9月1日統一分会レク  
各分会態勢整える

9月7日決起集会  
持ち寄り54人の好スタート！





シニア  
友の会

## みんなで“脳トレ”



シニア友の会は9月29日(日)、支部事務所で健康運動指導士・佐藤イク子先生を招き男性13人女性12人で「脳トレ」健康教室を開きました。平松会長挨拶の後、認知症を予防するには友達が沢山いて話をすることが大事だとの話から始まり、脳トレ体操に両手や両足を一緒に動かすのは簡単なのですが交互に動かす動作に入るとなかなか上手いかず苦笑いしながらも最後まで頑張りました。上手くできなかったなあと思っていたら佐藤先生が出来なくても手足を動かすことが「脳トレ」になっているとのこと安心しました。鶴岡顧問の「今日の体操は70%位しか出来ませんが組合活動は100%の力を出して頑張ろう！」という話に私もそう感じました。おいしいお弁当を食べて楽しい時間を過ごすことが出来ました。

(高松分会・藤代進也)

シニア  
友の会

## 三浦半島日帰り旅行



天候不良が続いて心配しましたが幸いにしてすばらしい天候に恵まれました。

今迄は秋の旅行は紅葉を中心に組んで来ましたが初めての経験で海に囲まれた三浦半島へ10月27日(日)、37人の参加で行ってまいりました。しばらく走ると一面に海が広がり、日本一の貿易港横浜湾のコンビナートが現れ連立する巨大クレーンを見て感動しました。三浦市街に入りホテルマホロバマインズで昼食、入浴を楽しみみんな笑顔で満足な様子でした。城ヶ島港から渡し船でうらり港に渡り、土産を買って舟で戻り北原白秋記念碑前砂浜で記念写真を撮り帰途につきました。幸い事故もなく無事旅行が出来ましたことは参加の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございました。

(シニア友の会事務局長・北林正成)

憲法・いのち  
社会保障を守る

## 10・17 国民集会



10月17日(木)に行われた集会に14人で参加しました。この日は冷たい雨が降る中、集会ではトークショーで室井佑月氏が乳がんで闘病をしており、病気をしていたことはいつでもどこでも必要な時に安全安心の医療や介護が受けられることは国民の最も切実な願いだと話しておられました。

確かにこのような制度を維持していくことはとても大切なことだと感じ、より運動に活かしていきたいと思いました。

(社会保障対策部長・齋藤深幸)



# 立川・昭島市自治体交渉報告

## 大きなハードルを超えなければ明るい明日は見えない

私たち多摩西部支部は、担当する立川・昭島両市の市長をはじめ、市の担当者を対象とした自治体交渉を9月、10月の2カ月に亘り行った。この自治体交渉は、産業対策部の各部会である労働対策部、環境問題部、都市計画部、賃金対策部、技術対策部からあらかじめ提出しておいた要請書に役所の担当部署から回答を頂き、それをもとに市の担当者と交渉団が懇談会形式で、お互いに意見交換、質疑応答を行う。毎年恒例となっているこの交渉ではあるが、なかなか役所の扉は重く、今回も『公規約条例』の制定の推進依頼については「全国的にはまだまだ制定とまではいかず推移を見守りたい」と頑として受け入れてはもらえない。このようにハードルは高いままであるが、私たちはこの先も不正競争をやめさせ、働く者や技能労働者の賃金の下支えや適正労働条件の雇用確保など、労働者が良好な公共サービスの提供を受けられるような地域社会を目指して諦めずに継続して交渉していかねばならない。

壁は大きく厚い。市役所にいくらお願いしても遅々として進まない。なぜなら、それはご存知のように決定権を議会が握っているからだ。議会が進まなくては何も決まらない。今後は私たちが進めている要請を議会に提出してくれる議員を探すことが急務であろう。しかし、残念ながら今の議会は「自民党の議員」が大勢を占めており、これがまた労働者に対してなかなか厳しく、とかく議員や役所はお金のかか

ることには消極的だが、自民党の中にも賛同してくれる方もいないわけではない。建設業における働き方改革も政府の動きに大きな影響を与え、進展が見えてきている。そして、ここにきて良いニュースも入ってきた。新宿区では公規約条例が制定されたのだ。これは交渉を続けるための大きな力になる。現在、私たちは鶴岡顧問を中心に議員要請行動も行っており、諦めず壁に穴をあけるため皆さんからの応援を力にして頑張っている。



(教宣・技術部・学習制度化 白倉和行)

## 新入職員紹介

初めまして、牧野春香と申します。心理学を学び、馬や猫の世話をした6年間の大学生活と薬局事務を経て、多摩西部支部に職員として入局いたしました。



音楽と陸上・サッカー観戦、本、動物が好きで、ライブハウスや動物園・水族館に出没したかと思いきや、一日中自宅で過ごすこともあります。先日は、数年ぶりに箱根駅伝予選会を観戦しに喜び勇んで行ってまいりました。東京土建職員としてまだまだ未熟者ですが、一つひとつに丁寧な対応ができるよう日々精進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。(職員・牧野春香)

# たませいぶ 女性の会のとりのくみ・・・



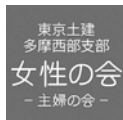
## 女性の会

### 秋の拡大報告

2019年度、秋の拡大では、15人の新しい仲間を迎えることができました。たくさんの協力、応援をいただき、超過達成です。ありがとうございました!!  
10月27日には、多摩西ブロック4支部でのボウリング交流会を開催し、後継者世代との交流を行いました。多摩西部支部では、ボウリング大会終了後、懇親会を開き、さらに交流を深める事ができました。

### 《今後の会議&イベント情報》

- ◎ 11月の定例会  
11月22日(金) 10:00開始、正午頃まで
  - ◎ クリスマス会  
12月22日(日) 10:00~
- ※会場は、多摩西部支部会館3Fです



## Facebook 更新中!!

定例会や四役会議、イベントの情報など配信



多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先 042-535-3332 担当：河村 こうむら